

気温・湿度共に上がり、汗ばむ季節になってきました。子ども達は、園庭や廊下で遊んでいる時にできる自分や保育者の影を不思議そうに眺めたり、風に揺られてふわふわ飛んでいくシャボン玉に手を伸ばして掴もうとしたりしているんな事象に関心を持つようになってきました。今月は、保育参観を予定していますので、保護者の皆様、園でのお子様の普段のご様子をどうぞご覧ください。また、夏の感染症や暑さ対策など、子ども達の健康管理には、十分気をつけていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。(副園長 出村 裕美)

えんだより

社会福祉法人 大和善隣館
やざき乳児保育園 TEL(0761)58-0334

歯科検診
6/10(金)8:50から始まります。
8:45までの登園をお願いします。

ぼくぼくコーナー

5月の行事食

5月10日(火)の献立は、ピラフ、こいのぼりプレート、すまし汁でした。こいのぼりプレートには、ツナポテトの春巻きをこいのぼりに見立てました。子ども達は目を大きくさせ、窓の外に気持ちよさそうに泳いでいるこいのぼりを指差して喜んでいました。



そら豆に興味津々!

5月19日(木)の食育の日に、ぶどう組の子ども達が、今が旬のそら豆の皮むきをしました。そら豆がお部屋に運ばれると、みんなが集まり、ちょうだいのポーズ。電話に見えたのか、耳にあてる子がいました。皮をばかっと開くと、中からかわいいそら豆が顔を出し、子ども達は指で上手につまんで取り出し、取り出したそら豆をふわふわの皮の中に戻す子もいました。その後「そらまめくんこんにちは」の絵本を読むと、「こんにちは」とおじぎをしたりそらまめを指差したりしていました。そして、午後のおやつに塩ゆでしたそら豆を食べました。苦手な子もいましたが、喜んでパクパク食べる子もいました。



チャレンジ!好奇心!

0歳児いちご組の子ども達は、伝い歩きやすり這いなどが出来るようになり、気になる物があると上手に動いてその場へ行き、嬉しそうに遊んでいます。「行きたい」「やってみたい」という思いが伝わってきます。やざき乳児保育園では、子どものチャレンジしようとする気持ちを大切に、チャレンジしたくなるような環境作りを心掛けています。好奇心を尊重し、子どもがやりたいことを存分に楽しむことで、意欲を伸ばしたり、工夫することを覚えたりするといった能力が育まれます。乳幼児からその育ちの芽を大切にしていきたいと思っています。



6月の行事予定

日	曜	園の行事	子育て支援室 あっぶつぶ
3	金	布団・帽子持ち帰り	開園
7	火		開園
10	金	歯科検診8:50~ 布団・帽子持ち帰り	開園
13	月	身体計測週間 (~17日)	
14	火		開園
17	金	布団・帽子持ち帰り	開園
20	月	食育の日	
21	火	保育参観 ぶどう組 いちご組	開園
22	水	ぶどう組	
23	木	いちご組	
24	金	ぶどう組 布団・帽子持ち帰り	開園
28	火		開園

ほっこり連絡帳紹介

毎日の連絡帳を見るのが私たちの楽しみの一つです。お子さんの家での様子が目に浮かび、とても微笑ましく感じています。

園から帰ってきて玄関先で遊んでいる時、地面に赤い虫がいるのを見つけて、「あか!あか!」と言っていました。ママが「あかもお家帰るのかな?」と言うと「あか!ばーいばーい!!」ととーっても大きな声で手を振りながら言っていたのが可愛かったです(笑)

(ぶどう組) 枝豆を育てています

園の花壇にカラスノエンドウが咲き、保育者と一緒に豆を取り出して遊んでから、子ども達は少しずつ「豆」に興味を持つようになりました。カラスノエンドウで繰り返し遊んだり、給食の先生が用意してくれたインゲンマメやそら豆などの様々な豆に触れたりしてますます「豆」への関心が深まってきました。



子ども達と豆を育てたら面白いんじゃないかな。そうだ、夏野菜の枝豆をみんなで育ててみよう!



保育者が「お豆にお水あげるよ」と言うと「まめ~」と嬉しそうに水やりをしています。これから実際に枝豆が実っていく様子を子ども達と観察していく中で、どんな発見や驚きがあるか楽しみです。

6月は食育月間

6月は食育月間です。「食」は生きていくために必要不可欠なものです。「食育」は生活の基本である「食」の知識や選ぶ力を身につけ、健康な食生活を送ることができる人を育てることを目指しています。乳幼児期では「食べる意欲の基礎を作ること」と「食の体験を広げること」が大切です。離乳食の頃から様々な素材の味を経験し、いろんな食材を見たり触れたりすることで食べようとする意欲が育ちます。そして、ぐっすり眠ってたっぷり体を動かし、お腹がすくリズムを作りましょう。そうすると1日3食しっかり食べることができ、健康で楽しい生活を送ることができます。

歯と口の健康週間

6月4日~10日は「歯と口の健康週間」です。生涯、自分の歯でおいしく食事をとれるためにも、口腔ケアはとても大切です。甘い飲み物やお菓子の食べ過ぎに注意し、歯磨きは、最後に大人がしっかりと仕上げ磨きをしましょう。そしてよく噛んで食べることも大切です。よく噛むことで、唾液の分泌が盛んになり虫歯を予防します。他にも、肥満防止や食べ物の消化をよくし、味覚の発達に良い結果が期待されています。食事を楽しみながら、もぐもぐ、かみかみと言葉がけをし、噛む習慣を身につけていきましょう。園でも「歯と口の健康週間」に、カミカミサラダや人参ブリッツ、牛肉とれんこん炒め等、歯ごたえのあるメニューを提供する予定です。